

社会教育委員の会議次第

- ◆ 開催日時：平成 28 年 12 月 19 日（月）午後 2 時
- ◆ 開催場所：保谷庁舎 3 階 会議室

1 開会の言葉

2 議 事

(1) 今後の活動について

(2) その他

①都市社連協交流大会（12/17）報告

【配布資料】

資料 1 合築複合化基本プラン検討部会資料

資料 2 活動テーマ案

次回会議：1 月 16 日（月）午後 2 時

保谷庁舎 1 階会議室



合築複合化基本プラン検討部会資料目次

I 平成28年4月5日開催

1	第1回会議次第	1
2	資料1 合築複合化基本プラン策定に向けた検討フロー(案)	2
3	参考資料1 西東京市合築複合化基本プラン検討部会要領	3
4	参考資料2 西東京市合築複合化基本プラン検討部会 会員名簿	5
5	第1回会議録	6

II 平成28年4月19日開催

1	第2回会議次第	8
2	資料1 西東京市合築複合化基本プラン策定に向けた提言4案の概要について	9
3	資料2 西東京市合築複合化基本プラン策定に向けた提言(表紙のみ)	10
4	資料3 西東京市民会館について	11
5	資料4 田無公民館について	13
6	資料5 中央図書館について	17
7	資料6 各機関等について	21
8	第2回会議録	22

III 平成28年5月16日開催

1	第3回会議次第	28
2	資料1 西東京市民会館の利用状況等について	29
3	資料2 田無公民館の利用状況等について	31
4	資料3 西東京市民会館・田無公民館施設の共有機能の整理について	32
5	資料4 他市における中央図書館の現状について	33
6	資料5 提言4案における西東京市民会館・田無公民館施設について	35
7	第3回会議録	36

IV 平成28年7月7日開催

1	第4回会議次第	40
2	資料1 中央図書館施設の機能・規模の検証について	41
3	資料2 西東京市民会館の利用状況等について<平成27年度実績>	48

4	資料 3	田無公民館の利用状況等について《平成 27 年度実績》	50
5	資料 4	西東京市民会館・田無公民館施設の共有可能機能等の検証について	52
6	資料 5	西東京市民会館周辺公共施設について	53
7	資料 6	合築複合化基本プラン策定に向けた提言 4 案の機能別面積(案)	55
8	第 4 回会議録		56

V 平成 28 年 7 月 25 日開催

1	第 5 回会議次第		62
2	資料 1	活動・発表・支援機能の必要面積についての検証	63
3	資料 2	合築複合化基本プラン策定に向けた提言との比較検証	64
4	第 5 回会議録		66

VI 平成 28 年 8 月 9 日開催

1	第 6 回会議次第		70
2	資料 1	西東京市民会館公会堂のあり方について (平成 27 年度利用実績より)	71
3	資料 2	活動・発表・支援機能の必要面積についての検証	72
4	資料 3	各施設機能の検証結果を踏まえた合築複合施設イメージ	73
5	第 6 回会議録		74

VII 平成 28 年 8 月 29 日開催

1	第 7 回会議次第		79
2	資料 1	中央図書館の機能拡充によるサービス向上の検討比較表	80
3	第 7 回会議録		81

VIII 平成 28 年 9 月 16 日開催

1	第 8 回会議次第		83
2	資料 1	合築複合化基本プラン (素案) の骨子 (案)	84
3	第 8 回会議録		88

IX 平成 28 年 10 月 11 日開催

1	第 9 回会議次第		90
2	資料 1	合築複合化基本プラン策定に向けた検討状況について	91
3	第 9 回会議録		93

活動テーマ案

「社会教育における地域づくり ～学校との連携・協働を通じて～」

★社会教育の地域づくりとして、学校づくりを通じた地域づくりを推進していく

そのために

社会教育行政が取り組む施策として、循環型地域学習社会の創造を目指し、地域社会への学習成果の還元として、放課後子供教室事業の拡充を考える。

事業の成果

- 人間関係のつながり（ソーシャルキャピタル）が促進される
- 大人の学習成果を生かす機会になり、地域のリーダーが育成される

検討事項

①推進体制づくり

学校校施設開放運営協議会への支援

⇒コーディネーターの配置

地域と学校との協働

⇒総合化・ネットワーク化

公民館との連携

⇒公民館専門員の活用

②事業の拡充

地域生涯学習事業の学習機会提供事業への発展的移行

学童クラブとの連携

未来塾等多様な事業への取組み

今後の活動に向けてこれまでの意見

- 参考文献を読んで議論をすることが我々自身の実力を高め、西東京市の課題を理解し、どう解決していくべきかというヒントになる。例えば、東京都生涯学習審議会の建議を読んで、皆で議論し、その中で社会教育の勉強をしながら実際の問題に取り組むというやり方をしたら良いと思う。
- 地域生涯学習事業と放課後子供教室事業について3年前に提言されている。具体的に全校がステップアップできる仕組みはできていない。今後どのような形で広めて活性化していくのか、もう一度具体的な形でやってみたらどうかと思っている。
- 学校を取り巻く団体や組織がどうなっていて、どのように学校支援が行われているのか等わからないところがある。西東京市の学校支援の現状について理解することは、今後の社会教育活動として意義のあるものになると思う。
- 我々は、学びの循環の実現に向けてというテーマに以前から取り組んでいるが、その実現に向けての具体的な手法については話し合っていなかった。「学校支援」はこのテーマのごく一部であり、社会教育委員としては、学びの循環を実現するためにはどのような要素が必要なのかについて、議論していくべきだろう。
- 学びの循環を実現させるためには、核となるリーダーを養成することが1番大事だと思う。リーダーを養成することが重要となれば、どのようにすればリーダーが養成されるのかを考えるべきであると思う。それぞれのリーダーが養成されれば、今までに出されてきた問題は解消されると思う。我々の目指すところは、学校教育に特化した議論ではなく、学びの循環の実現に向けたリーダー養成、たとえば社会教育委員が主になって取り組むことは何かなど、そういう根本的なことを検討していくことが大切なのではないかと思う。